



がっこうだいすき 杉っこ通信

杉の子特別支援学校だより
令和元年度1学期号
6月25日(火)発行

＜小学部＞

にこにこフェスティバル

6月14日、本校体育館で、にこにこフェスティバルが行われました。小学部では毎年1学期に「友だちや家族、先生との関わりを楽しみ、交流を深める」目的で、にこにこフェスティバルを行っています。楽しくダンスをしたり、風船で遊んだり、サーキット運動をしたりして身体を動かしました。保護者のみなさま、お忙しい中参加していただき、ありがとうございました。

かんじてにこにこ「バルーンであそぼう！」

カラフルなパラバルーンの風を感じたり、風船のふわふわな感覚を楽しんだりしました。



動いてにこにこ「大きくなあれ！はらぺこあおむし」

サーキット運動の後、はらぺこあおむしに、元気ボールのおやつを食べさせてあげました。



聞いてにこにこ「みんなでリズムを楽しもう！」

音楽を聴きながら、からだを動かしたり楽器を鳴らしたりしました。



< 中学部 > 白鳥中学校との交流

中学部では、毎年お隣の白鳥中学校と①同世代の仲間と一緒に活動し、触れ合う中で相互理解を深める②様々な活動を通して、豊かな人間形成を図る、を目的に学校間交流を年間5回行っています。

今年度1回目の交流は、お互いの都合が合わずビデオレターでの交流となりました。杉の子の生徒たちからは、歌「ビリーブ」とダンス「USA」を送りました。白鳥中学校の交流福祉委員さんからは、杉の子の友だちに向けてメッセージを送っていただきました。

2回目の白鳥中の体育祭に参加する前にみんなで見て、体育祭への参加意欲を高めました。6月5日（水）、ほどよい天気で、予定通り交流ができました。種目は、「フラフープリレー」でした。杉の子1名、白鳥2名の計3名でロープに入り、リレーをしました。



<チーム対抗 フラフープ リレー>学年混合チームです。
「りんご」「ばなな」「めろん」の3チームで、競いました。



今後の予定

2学期には文化祭交流で共同作品作り、来年度のカレンダー作り、

3学期には、ゲーム（すごろく）交流をする予定です。
今年もいっそうお互いの関係を深めていきたいと思いをします。生徒たちも、とても楽しみにしています。



<高等部>

高等部では、「自分の思いや願いを発信する力を高めよう」と、様々な活動に取り組んでいます。

今年度、初めての校外学習では、「新しい仲間を迎えて学部や学級の親睦を図り仲間意識をもとう」という目標に向け、5月10日、「鈴鹿サーキット」へ出かけました。



各グループで、友だちと一緒に移動しました。ハンドルを自分から握って船に乗ったり、観覧車に乗って高い所から見下ろしたりして、様々な体験をしました。



「自立活動」の学習の様子

病院のベッドで学習をしている訪問教育の生徒は、5月24日「スクーリング」として登校し、友だちと一緒に学習しました。仲間と一緒に活動が出来て、わくわくしました。

外国語活動では、「ごちゃまぜカメレオン」という英語のお話を聞いて、学習しました。

様々な感覚刺激を受け止め、感じたことを表現していく「かんじる・あらわす」という学習も行っています。



この光の束が、お気に入り♡

台車のスピード、最高！ この音、いいなあ〜♪ 叩いたら、光った！

これからも、新しいことに挑戦し、経験の幅を広げられるよう、様々な活動に取り組んでいきたいと思っています。

石薬師分校

◆現場実習・校内実習

6月17日（月）から、3年生は3週間、2年生は2週間の現場実習に出ています。（実習先の都合で一部期間がずれる場合もあります）

この現場実習は、学校の指導のもと、保護者の方の理解と協力を得て企業や福祉事業所等において生徒が働くことを中心とした生活を実体験する貴重な教育活動です。2年生は進路先の候補選定に向け、そして3年生は進路先決定を目標に、この期間は自宅から実習先へ通勤します。ぜひ成果のある実習にしてほしいと思います。

また、この間1年生は校内実習に取り組んでいます。今年は以下の2グループに分かれて実習を行っています。午前・午後通しての作業は初めての方がほとんどだと思います。最初は毎日疲れると思いますが、ぜひやりきって、自信につながる事を願っています。

植物活力剤サンプル作り班

小さなビニールに商品ラベルをまっすぐ貼り、顆粒の活性剤を、はかりで計量して入れます。その後、完成品を数えて箱詰めします。



フックボルト組み立て班

フックボルト（フック型に曲がった大きなねじのような物）に、スポンジ・ワッシャー・ナットをさして組み立てていきます。完成したら個数を数えます。



◆職業班への外部講師招聘

分校では「職業」の授業を「ものづくりコース」と「流通サービスコース」に分かれて行っています。どちらのコースもそれぞれの学習活動を通して「職業生活一般の基礎となる態度・知識・技術の習得」を目指しています。そのため、各班で外部講師を招聘したり、専門的に業務を行っている現場を見学しに行ったりしています。

今年度はこれまでに、「ビルメンテナンス協会」（流通：トータルメンテナンス）、「鈴鹿保健所」（ものづくりコース：食品加工）、「いなば園」（ものづくりコース：リサイクル班）より講師に来ていただきました。近々「四日市農林事務所農業改良普及センター（ものづくりコース：農芸班）」にも来ていただきます。



鈴鹿保健所職員さん
による「衛生」のお話



いなば園音楽療法士さん
による音楽療法セッション